

Cyoda City Photo Studio 写真館



工場跡がすてきな会場に

9月24・25日の2日間、工芸作家たちが手作りの作品を展示販売する「クリエイターズ フェスタ」が、藍染体験工房牧禎舎縫製工場跡で開催されました。

この催しは、陶芸や藍染めなどさまざまな工芸作品を展示し、現在失われつつある日本の手仕事の良さを知ってもらおうと開催されたもの。会場内には、ステージも設けられ、雅楽やオカリナ演奏などが披露されました。

来場者は、風情ある建物に展示された個性豊かな作品に興味深く見ていました。

緑溢れるきれいな公園へ

10月8日、総合公園で第14回「行田のまちをゴシゴシ、みんなでクリーンなまちづくり」清掃活動が行われました。

集まった329人のボランティアは、ゴミ袋を片手に、ドングリや色付いた落ち葉などの秋の風物に癒されながら、総合公園内の清掃活動を行いました。自然豊かな総合公園は、この活動でよりいっそう愛着がわく公園となったことでしょう。



家の中で眠っているお宝を出張鑑定

10月10日、産業文化会館ホールでなんでも鑑定団「出張! なんでも鑑定 in 行田」の公開収録が行われました。

目利きの鑑定員が、家の中で眠っていたお宝を鑑定する人気コーナーに、6人の方が挑戦。持参した掛け軸や書など、さまざまなお宝を鑑定してもらっている間、挑戦者は緊張と期待が入り交じった表情を見せていました。自分の予想より高額な鑑定額が発表された時は、観客から大きな歓声や拍手がわき上がるなど、会場は終始盛り上がりを見せていました。

なお、この模様は11月8日(火)午後8時54分よりテレビ東京で放送される予定です。ぜひ、ご覧ください。

交通安全の願いを込めて

9月19日、産業文化会館で「2011交通安全フェア in 行田～高齢者死亡事故ゼロ決起集会～」が行われました。

秋の全国交通安全運動に先立ち開催されたこの集会では、「子どもと高齢者の交通事故防止」や「夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止」などを重点目標に掲げ、思いやりのある運転をすることや夕暮れ時に明るい服を着て歩行することなどで交通事故を防ぐことができることを紹介。そして、集会の最後を飾ったパレードでは、吹奏楽の演奏を披露した進修館高校の代表生徒を乗せたオープンカーを先頭に、市民に対して交通安全への意識をさらに高めるよう訴えかけていました。

